

檜葉町駐在現地確認概要(平成30年1月9日～1月12日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連パラメータ
1月9日	サブドレン前処理フィルタからの漏えい箇所の確認	サブドレン浄化装置建屋	○1月8日に発生したサブドレン前処理フィルタ3Aドレンヘッダーホース接続部からの漏えい事象について、現場確認を行った。 現場にいた東京電力社員によると、フィルタ交換のために配管内の水抜き作業を行っていた際に、ホース接続部から断続的な滴下が発生し、作業を中止したところ、滴下が停止したとのことであった。なお、漏えいした水は、堰内に留まり、拭き取り済みとのことであった。滴下の原因は、ホースとヘッダーの接続部に緩みが生じていたとのことであったが、今後緩みの原因を調査し、対策するとのことであった。	12時15分現在
	使用済保護衣等保管エリアdの状況確認	使用済保護衣等保管エリアd	○使用済保護衣等保管エリアdの現況について、現場確認した。 当該エリアは、海生物処理設備建屋の東側に位置しており、3～4段積み ^の 金属製コンテナが整然と保管されていた。コンテナは、所々錆びていたが、コンテナから廃棄物が飛散・流出等している様子は確認されなかった。	
1月10日	陸側遮水壁表層部温度低下促進工事の状況確認	1号機北側(陸側遮水壁1BLK(ブロック)付近 4号機南側(陸側遮水壁8BLK付近)	○12月中旬に陸側遮水壁1BLKにおける表層部温度低下促進工事(日除けの設置)が完了する予定となっていたことから、その状況を確認した。併せて、陸側遮水壁8BLKにおいても同様の措置が行われているとの情報があったことから、その状況も確認した。 どちらも、日除けとして金属製のパイプで造られた骨組に金属製の足場板を釘で固定する構造としていた。東京電力社員によると、本工事は終了しており、手直しが残っているのみとのことであった。	11時30分現在
1月11日	遠隔操作室の状況確認	旧情報棟内遠隔操作室	○1号機原子炉建屋のガレキ撤去作業を行うにあたり、旧情報棟遠隔操作室において、クレーンを遠隔操作することから、操作前の状況を確認した。 遠隔操作室は、1号機原子炉建屋の近傍に位置しており、室内にはガレキの位置や建屋の様子を把握するためのモニターが複数台設置されていた。東京電力担当者によると、撤去作業を行う際は、複数名でモニターを監視してガレキの位置を把握し、オペレータに指示して作業を進めていくとのことであった。	9時22分現在
	1号機原子炉建屋ガレキ撤去到用装置の確認	1号機北西側ヤード	○1号機原子炉建屋のガレキ撤去到用装置の確認を行った。 1号機原子炉建屋北西側のヤードにおいて、ガレキを把持するための装置、吸引するための装置及び飛散防止剤を散布するための装置の計3台が設置されていることを確認した。	
1月12日	使用済保護衣等保管エリアeの状況確認	使用済保護衣等保管エリアe	○使用済保護衣等保管エリアeの現況について、現場確認した。 当該エリアは、固体廃棄物貯蔵庫第3棟の北側に位置しており、エリア東側がYゾーン、西側がGゾーンに設定されていた。どちらも金属製のコンテナが2～5段積みで整然と保管されており、ほとんど空きスペースはなかった。また、エリア内の数カ所に消火器が設置されており、防火対策が実施されていた。確認時は、複数の作業員がエリア内をパトロールしており、ゴミの回収作業を行っていた。 目視で確認した限り、コンテナから廃棄物が飛散・流出等している様子は確認されなかった。	10時09分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。